

# 公共交通等で下北地域を旅しよう しもきたバス旅!



## 公共交通のりつきガイド

- 乗車時のポイント!**
  - ①前ドアから乗車ください。
  - ②乗車時に、整理券から整理券をお取りください。  
※回数券、定期券をご利用の方も整理券をお取りください。
  - ③乗車しましたら、速やかにご着席してください。※バス発進時は大変危険です。  
※空席が無い場合は、握り棒や吊革等におつかまりください。  
走行中の移動や両替は、絶対にしなしてください。バスが停車中にお願います。
- 降車時のポイント!**
  - ①車内放送で降りるバス停が案内されましたら、お近くの降車ボタンを押してください。降車ボタンを押すとランプが点灯し、降車するお客様の有無がわかります。
  - ②お降りの際は、バスが完全に止まるまで席をお立ちにならないでください。  
※お忘れのないようにご注意ください。(スマホ、雨傘、お薬、手袋等)
- 支払い時のポイント!**
  - ①乗車運賃は、車内前方上部にある運賃表示器で、ご確認ください。  
お手持ちの整理券番号と運賃表示機の整理券番号の該当欄の金額が、お支払金額です。  
《例》整理券番号1番⇒運賃表示機番号1番⇒1,490円になります。  
※運賃表示機のコインは、バスが停車することによって表示が変わります。  
運賃表示機のコインは大人運賃です。小児運賃はその半額になります。
  - ②運賃は降車時に、運転席横の運賃箱に、整理券と運賃(回数券)をお入れください。  
回数券は、整理券と重ならないようにお入れください。定期券で乗車の方は、整理券は運賃箱に入れ、定期券の券面を運転者へはつきりお見せください。

### ～下北地域を運行するバス～



### ～観光に関するお問い合わせ～

一般社団法人しもきたTABIあしすと  
青森県知事登録旅行業第5号  
〒035-8686 青森県むつ市中央一丁目8番1号  
☎0175-31-1270(代表) FAX 0175-23-7960  
Copyrights Shimokita TABI Assisit All Rights Reserved.

## むつエリア 恐山・大湊方面

### ●霊場恐山



・立ちこめる硫黄臭と荒涼とした風景はまさに異空間。まるで極楽と地獄のような風景を垣間見れます。

開山期間：毎年5月1日～10月31日  
開山時間：午前6時～午後6時  
(大祭典・秋詣り期間は別設)  
入山料：大人500円/人  
小学・中学生200円/人  
団体400円/人(但し、1団体20人以上)



・7月20～24日の5日間は、年に一度の恐山大祭です。恐山は、霊場として死者の霊魂が集まるところと信じられ、この大祭には多くの方々が参拝して祖先の霊を供養し、家族の安穩を願っています。

### ●大湊湾



・6月のイベント時には船内見学やヘリコプター、各種車両展示なども見学できます。  
・基地に隣接する「北洋館」では旧海軍時代の貴重な資料などが展示されており4月～11月末まで見学できます。

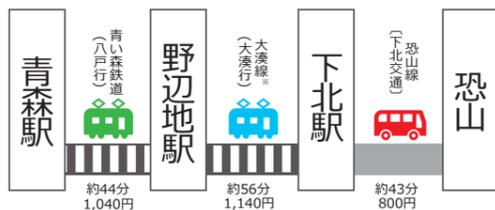
### ★グルメ情報



★大湊海自カレー  
・むつ市の新たなご当地グルメ、大湊海自カレーが市内9店舗\*で提供しています。  
・海上自衛隊大湊基地所属の艦艇等、それぞれの個性ある秘伝のレシピに基づき各部隊選りすぐりのカレーを市内の提供店舗で味わう事ができます。  
※2019年2月 現在

### ●アクセス

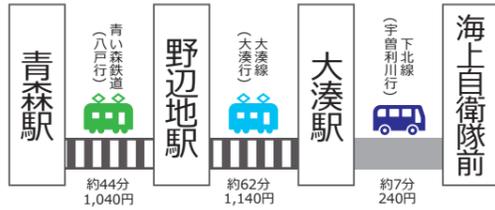
おそれざん 恐山(5月～10月)



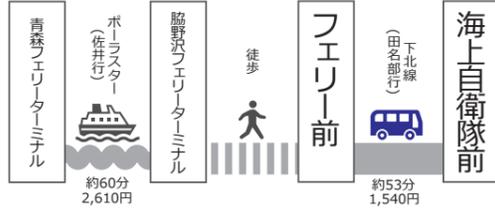
※恐山秋詣り期間(10月上旬:体育の日を最終日とする3日間)は臨時便を運行します。  
この期間は恐山大祭対応時刻表をご覧ください。

### おおみなど大湊

#### ■鉄道を利用していく場合



#### ■船を利用していく場合



## むつエリア 川内・脇野沢方面

### ●下北ワイン



・本州最北の農場で育てられ本州最北のワイナリーで作られている下北ワイン。生産量が少なく全国には流通していない珍しい逸品をお楽しみ下さい。

●サンマモルワイナリー・ヴィンヤード  
営業時間：9:00～17:00  
定休日：年末年始

### ●野猿公苑



・下北半島は野生のニホンザルの生息北限地ですが、これはサル類の世界最北限でもあり、国の天然記念物に指定されています。

・脇野沢の野猿公苑では約50頭のニホンザルが飼われており、可愛らしい姿を見ることが出来ます。

営業時間：開苑時間9:00ごろ 閉苑時間16:00ごろ  
入苑料金：大人(18歳以上) 一般200円  
こども(小学生～高校生) 一般100円

### ★グルメ情報



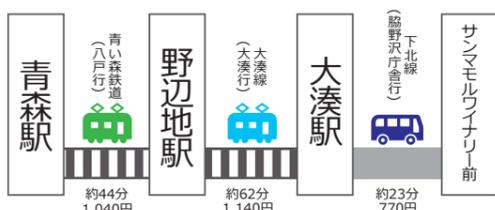
★けいらん  
・もち米をこねて鶏の卵の形に丸め、中に小豆のあんを入れ、それを昆布としいたけでだしをとった汁で食べるもち料理です。  
・形が鶏の卵に似ていることからこの名が付けられました。  
・見た目も上品で優雅な白いけいらんは、もち米とあんの絶妙な味わいです。



★じゃっぼ汁  
・鯉を丸ごと使うなべ料理。中骨、内臓、頭なども残さず使うじゃっぼ汁は、下北の冬の定番です。旬の鯉の味わいと、味噌や酒がすた立ての濃厚な汁は厳しい寒さで冷え切った体を芯から温めてくれます。

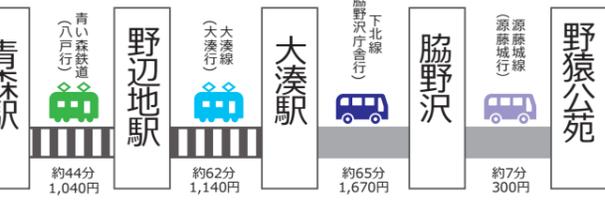
### ●アクセス

サンマモルワイナリー

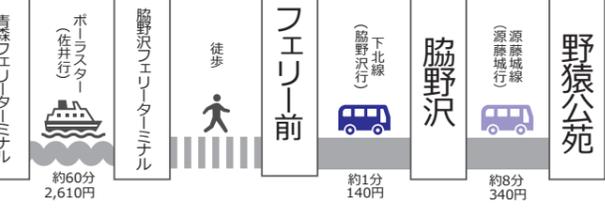


### やえんこうえん 野猿公苑

#### ■鉄道を利用していく場合



#### ■船を利用していく場合



## むつエリア 大畑方面

### ●桜並木とさくらまつり



・大畑町を通る大畑バイパスには8kmにもおよぶ桜並木があり、ちょうど5月の連休中に満開を迎え、車窓からの眺めはとて美しいです。  
・毎年桜の開花時期に合わせて行われるさくらまつり。大畑ウィンドオーケストラの演奏や地場産品の即売会、のり巻き100人巻作り等、参加者の心を潤すアットホームな雰囲気のイベントです。

### ●奥薬研温泉「かっぱの湯」



・恐山を開山した慈覚大師円仁が道に迷って怪我をした際、河童に温泉へ入れてもらい助けられたという伝説を元に名づけられたかっぱの湯。  
・無色透明の美しいお湯と深流に面した景観はたまらないものがあります。

入浴時間：男性 7:00～9:00、11:10～13:00、15:10～17:00  
女性 9:10～11:00、13:10～15:00  
定休日：水曜定休

\*時間によって男女が区切られていますので、ご夫婦や男女グループは同時に入浴することができません。

### ★グルメ情報



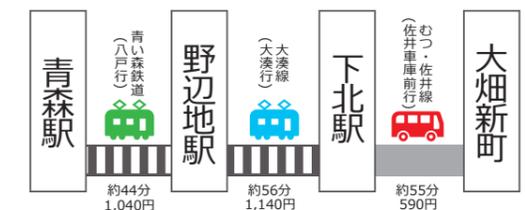
★海峽いか墨カレー  
・真っ黒なルーと鮮やかな黄色のサフランライスで作られたブラックマイエローの美しいコントラストが目にも鮮やかなこのカレーは、大畑町商工会青年部によって数年かけて開発された渾身の新名物です。



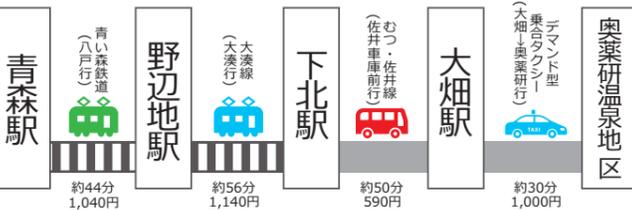
★いかすみらめん  
・大畑町漁業協同組合と製麺所、地元商工関係者等によって開発されたいかすみらめん。麺の方にいか墨を練り込み、スープははたて汁のあっさり味が人気スタイル。  
・澄んだスープの中に鎮座する真っ黒な麺。この不思議なラーメンを是非大畑でお試ください。

### ●アクセス

大畑町中心部



### おくやげんおんせん 奥薬研温泉「かっぱの湯」



#### ■デマンド型タクシーとは

・予約があった時だけバスのように乗合いで運行するタクシーのことです。  
※車両には(有)大畑タクシーの車体に黄色のマグネットシールが貼ってあります。  
・利用したい便の1時間前までに予約した方であればどなたでもご利用できます。  
※利用のキャンセルは利用する便の始発の1時間前までとなります。



・予約申込先  
(有)大畑タクシー  
電話0175-34-3341



# 大間エリア 佐井・仏ヶ浦方面

# 大間エリア 大間方面

# 大間エリア 風間浦方面

# 東通エリア 尻屋崎方面

ほとけがら  
●**仏ヶ浦**



仏ヶ浦

- 「仏ヶ浦」には如来の首、五百羅漢、一ツ仏、屏風岩、天龍岩、蓮華岩、双鶏門、帆掛岩、極楽浜 などの名前が付けられた岩々があります。
- 長い年月をかけ自然が作り上げたその光景には、自然の偉大さと神々しさを感ぜられます。
- さわやかな風を受けながらのクルージングがオススメです。
- ※事前予約及び当日運行確認をオススメします。

めいどういしやま  
●**縫道石山**



縫道石山

- 佐井から仏ヶ浦に向かう途中に見えてくる断崖絶壁の岩山です。国内でも生殖事例が少ないとされる水河期の植物オオウラボシは国の天然記念物に指定されています。
- 1時間30分程の登山で頂上に辿り着く事ができ下北半島はもちろん津軽半島、北海道も一望できる その光景は一見の価値があります。
- その登山道の入り口にある福浦地区では春に地元の人によって歌舞伎が上演されているので併せてお楽しみください。

★**グルメ情報**



大漁丼 海鮮丼

★ウニを代表とする新鮮な海鮮料理

- 新鮮な魚介類を使用した豪華なメニューが魅力です。

●**アクセス**  
ほとけがら 仏ヶ浦

■鉄道と船を利用していく場合

青森駅	野辺地駅	下北駅	佐井	仏ヶ浦
約44分 1,040円	約56分 1,140円	約138分 2,450円	約30分 2,400円 (往復)	

■船を利用していく場合

青森フェリーターミナル	牛滝漁港	仏ヶ浦
約100分 3,350円	約15分 1,000円 (往復)	

遊覧船のご予約はこちら



めいどういしやま 縫道石山

青森フェリーターミナル	福浦漁港	登山道入り口
約120分 3,460円	約40分	

●青い森鉄道 ●JR大湊線 ●下北交通

●**マグロモニュメント**



マグロモニュメント

- 大間といえば豪快な本マグロの一本約りです。
- 大間崎で記念撮影スポットになっているマグロモニュメントの前で是非記念撮影してください。

●**お祭り「ブルーマリンフェスティバル」**

- 8月14日のブルーマリンフェスティバルでは100kgを超える大間マグロを目の前で解体し刺身にして、なんと無料配布します。
- お祭り当日は、舟競争大会や歌謡ショー、花火大会もあり大間の町が熱く燃え上がります。



ブルーマリンフェスティバルの様子

★**グルメ情報**

★大間のマグロ



大間のマグロを使ったお寿司

- 黒いダイヤと呼ばれるクロマグロ。「通称：本マグロ」。津軽海峡で水揚げされるマグロは、天然の本マグロです。
- 特にここ大間町で水揚げされたマグロは最高級で、「大間まぐろ」というブランドネームで、全国に知れ渡っています。
- 2007年には、大間漁協によって出願された「大間まぐろ」が地域団体登録商標となり、出荷される30キロ以上のマグロの類には、ブランドの目印となる「大間まぐろ」のシールが、誇らしげに貼られています。

●**アクセス**  
おおまごう 大間港

■青森から鉄道を利用していく場合

青森駅	野辺地駅	下北駅	大間崎
約44分 1,040円	約56分 1,140円	約106分 1,990円	

■函館から船を利用していく場合

函館フェリーターミナル	大間ターミナル
約90分 1,810円～3,540円	

●青い森鉄道 ●JR大湊線 ●下北交通

しもふるおんせん  
●**下風呂温泉**



下風呂温泉 大湯

- 公衆温泉浴場では誰でも気軽に下風呂温泉を楽しむ事ができます。
- 共同浴場・ホテル・旅館のうち3ヶ所まで入浴できる体験メニューもあります（宿泊者のみ）。

●**お祭り「ゆかい村海鮮どんぶりまつり&花火大会」**



海鮮どんぶり

- 7月最終の土曜日、下風呂漁港内で開催される津軽海峡の「イカ・ウニ・アブリ」を銘記にのせたミニ丼が味わえるお祭り！
- 夜は漁り火をバックに花火大会が行われ、1日中楽しむことができます。

あんごう  
●**お祭り「風間浦鮫鯨感謝祭」**



祭りの様子

- 2月上旬に開催される風間浦鮫鯨感謝祭では鮫鯨と鮫鯨鍋が販売され行列ができる賑わいです。
- 新鮮な鮫鯨を新鮮なまま調理できる伝統技法「雪中切り」の実演も行われます。

いかさま  
●**元祖烏賊様レース**



レースの様子

- 7月中旬～10月下旬の毎週金・土曜17時から開催される下風呂温泉の名物となっています。
- イカのオーナーになってレースに参加した後はそのイカを調理してもらえます。
- ※シケ等の関係でイカの入荷がなく、開催できない場合があります。予めご了承ください。

★**グルメ情報**

★**鮫鯨&イカ**



鮫鯨

- 沿岸海域の海底部に生息する鮫鯨は、夏から秋にかけては深海に生息し、冬になると浅瀬に移ってくる魚で、冬から春にかけて漁獲され、地元漁港に水揚げされています。青森県産の鮫鯨は評判が高く、冬の定番料理の「鮫鯨鍋」や「あんきも」など、高級珍味として有名です。



イカ

- 水揚げ日本一を誇る青森県のイカは、風間浦村の一番の水産物です。夏から秋が一番の漁期です。
- 津軽海峡の真イカは、鮮度・味・歯ごわりの三拍子が揃い、かめばかむほど甘みが増す自慢のイカです。

●**アクセス**  
しもふるおんせん 下風呂温泉

青森駅	野辺地駅	下北駅	下風呂
約44分 1,040円	約56分 1,140円	約75分 1,220円	

●青い森鉄道 ●JR大湊線 ●下北交通

しりやざきとうだい かんだちめ  
●**尻屋崎灯台と寒立馬**



尻屋崎灯台

- 140年以上の歴史があるレンガ造りの灯台です。
- 数少ない2等フレネルレンズを使い、津軽海峡と太平洋の道標となっています。
- 尻屋崎灯台は参観灯台として登って見学ができ128段の階段を上った先の景色は津軽海峡、太平洋、釜臥山を一望できる素晴らしい景色です。
- ※期間は4月下旬～11月上旬の9:00～16:00となっています。ご注意ください。
- 尻屋崎周辺の放牧地に放牧されている寒立馬。
- 寒気と粗食に耐え持久力に富む農用馬として重用されてきたが時代の移り変わりと共に平成7年には9頭まで激減しました。しかし、その後の保護対策により現在は30頭ほどに回復しました。
- 尻屋崎周辺は誰でも散策できますが、寒立馬が遠くへ行かないよう事前にゲートがあります。
- ※冬季間は閉鎖、4月～11月も日中のみのオープンなのでご注意ください。



灯台からの眺め



夏の寒立馬



冬の寒立馬

★**グルメ情報**

★**東通天然ヒラメ刺身重**



東通天然ヒラメ刺身重

- 青森県内5番目の新OMOTENASHIご当地グルメとして、東通村の「東通天然ヒラメ刺身重」が人気です。
- 東通村は青森県の中でも有数の天然ヒラメ漁獲量を誇っており、「東通天然ヒラメ刺身重」は、そんな地元産の天然ヒラメがふんだんに使われており、食感や味の異なる様々な食べ方で楽しめるのが特徴となっています。
- 東通村内にある「ログレストラン南川」「松楽」「レストランむら」の3店舗で食べることが出来ます。
- ※ヒラメの入荷状況が天候に左右されるため、事前予約をお願いいたします。



●**アクセス**  
しりやざきとうだい 尻屋崎灯台

青森駅	野辺地駅	下北駅	むつバスターミナル	尻屋崎
約44分 1,040円	約56分 1,140円	約10分 240円	約53分 1,310円	

注：尻屋崎(バス停までの運行は夏季のみです)。



●青い森鉄道 ●JR大湊線 ●下北交通